OJ

OSSEOINTEGRATION STUDY CLUB OF JAPAN

ミッドウィンターミーティング

プログラム

2021 年 2 月 11 日（祝）10：00〜16：40

WEB 開催

OJ の誓い

私たち OJ は、スタディグループあるいはインプラントシステムの垣根を越えて集まった有志による歯科医師あるいは歯科関係者の集合体である。その目的はスタディグループ間の交流、情報交換のみならず、互いの研鑽による技術の向上、インプラント臨床に真摯に取り組む次世代の臨床医の育成、そして日本におけるインプラント治療の発展に寄与貢献することである。このため私たち OJ の会員は互いの「違い」を認め、そのうえで建設的な活動を行い、インプラント臨床において先進的な役割を果たすことを目標とする。

そもそも国や民族や宗教によって価値観や考えが異なるように、それぞれの地域や環境の中で育まれた各スタディグループの会員が、微妙な考え方の違いや理念をもつことは不思議ではない。ただ、それらの人々が共同体として前向きな活動を行うためには基本的なルールを守らなければならない。それぞれが考えや価値観が違うと言う事実を認め合うこと、すなわち「Agree to Disagree」の精神を持つことが必要不可欠である。

この目的のため、私たち OJ は以下のような理念が大切であると考え『OJ 会員の誓い』として遵守する。

①個人としての意見や発言は遠慮せずに述べる。しかしながら、その発言は他人の人格を否定するものであってはならない。

②違う意見や考えを理解すべく質問や意見を述べる。ただし、その違いを認めるべきところは認め、理解する努力を怠らない。

③他の考えや治療コンセプトに違いがあればその理由を探り理解する努力をするが、違う考えを自身が採用せずともその内容が敬意に値するものであれば、尊敬の念をもつことを忘れてはならない。

OJ 役員

会長
瀧野 裕行　松島 正和　日髙 豊彦　金成 雅彦

相談役
岡田 隆夫　木原 敏裕　上田 秀朗　夏堀 礼二　鈴木 真名　水上 哲也
三好 敬三　石川 知弘

顧問
奥田 裕司　土屋 賢司　舩登 彰芳　矢野 尚一　山下 恒彦

常任理事
岩田 光弘　梅津 清隆　北島 一　工藤 淳一　白土 徹　白鳥 清人
新藤 有道　立木 靖種　寺本 昌司　中田 光太郎　新村 昌弘　林 美穂
牧草 一人　松井 徳雄　松下 容子

理事
市岡 千春　上野 大輔　宇毛 玲　大多良 俊光　岡田 素平太　小川 勝久
小川 洋一　木津 康博　木村 洋子　佐藤 孝弘　杉元 敬弘　鈴木 健造
高井 康博　筒井 祐介　中川 雅裕　中田 典光　中村 茂人　中家 麻里
平塚 智裕　藤波 淳　藤林 晃一郎　村川 達也　山羽 徹

OJ ファウンダー

伊藤 雄策　糸瀬 正通　榎本 紘昭　大塚 隆　小野 善弘　河津 寛
河原 英雄　小宮山 彌太郎　佐藤 直志　菅井 敏郎　内藤 正裕　中村 公雄
中村 社綱　波多野 尚樹　細山 愃　本多 正明　村上 斎　森本 啓三
山崎 長郎　（以上　五十音順）

ごあいさつ

O J 会 長
瀧 野 裕 行

本年もここにOJミッドウインターミーティングを開催できますことを皆様に深く感謝申し上げます。

Osseointegration Study Club of Japan（OJ）とは左記の「OJの誓い」にもありますようにインプラント治療に携わる数々のスタディグループが垣根を越えて知識、経験を共有すべく2002年に設立された臨床医の集まりです。今年は記念すべき20年目を迎えることができました。さらにOJの親会となるOsseointegration Study Club of Southern California（OSCSC）は36年目を迎えました。OSCSCは、故ブローネマルク先生が、米国でオッセオインテグレーテッドインプラントが正しく発展するようにと、ロイヤナセ先生に依頼され、発足した由緒ある会です。

毎年2月11日に開催されるミッドウインターミーティングですが、今年は新型コロナウイルス感染拡大の影響により緊急事態宣言も発令されたことによりWeb配信による開催となりました。例年、各グループを代表する若手、また独自で研鑽された有志がOJ正会員になるための登竜門として行われてきましたが、今回はテーマを「スタディグループの祭典～ニューリーダー集結～」として、今までOJ参加歴の少ない若手スタディグループの代表者を中心に演者を選出致しました。全国には、インプラント治療に真摯に取り組み、頑張っておられる先生が数多くおられます。そのような方々と、つながりを持つ良い機会だと考えています。また例年通り正会員による採点を行い、優秀者には抄録集への掲載及び2022年度年次大会の講演の機会が与えられます。

抄録で御覧頂けるように、本年もとても興味深い講演内容となっております。ご参加の先生方には、是非今一度「OJの誓い」をご一読いただき、発表者の努力をたたえ、気づいた点、ご質問等、遠慮無く投稿していただき有意義なディスカッションが出来るようお願い致します。

Time Table　2021 年 2 月 11 日（祝）

司会　　中田 光太郎

10：00	開会のごあいさつ　瀧野 裕行　OJ 会長

午前の部Ⅰ　座　長：日髙 豊彦

10：05	①超高齢社会における IOD での無歯顎難症例への対応 Implant overdenture for difficult case of edentulous patient in a super-aging society 亀田 行雄
10：25	②無歯顎患者に対してインプラント治療を用いて咬合再構成した症例 秋元 喜文
10：45	③ The Collaboration 蓮井 恵理 宮﨑 恵子
11：10	休　憩

午前の部Ⅱ　座　長：松島 正和

11：30	④ Implant treatment considering the characteristics of the material 森本 昌孝
11：50	⑤顔貌に対する歯頸ラインの不調和において外科処置のステップを考慮した症例 藤野 慎治
12：10	⑥ A strategy in the treatment of implant esthetic complication 筒井 純也
12：30	総　会
13：00	休　憩（昼　食）

午後の部Ⅰ　座　長：金成 雅彦

14：00	⑦顎関節を考慮した顎位の改善を伴ったインプラント治療の 1 症例 鳥居 亮磨
14：20	⑧インプラントを用いて下顎位の安定をはかった一症例 The case report：The stability of the mandibular position created by implant and digital dentistry. 諸隈 正和
14：40	⑨『TERMINAL DENTITION』終末歯列を考慮した歯科治療 阿部 公成
15：00	休　憩

午後の部Ⅱ　座　長：新藤 有道

15：20	⑩咬合崩壊を伴う慢性歯周炎に対して咬合再構成を行った症例 井原 雄一郎
15：40	⑪ Full mouth reconstruction case with the determination of the complex jaw position. 岡　正信
16：00	⑫ Reconstructive Dentistry 芳賀　剛
16：20	⑬咬合の生理的ステージを考慮したインプラント治療 奥村 昌泰
16：40	閉会のごあいさつ　松島 正和　OJ 副会長

10：05〜10：25

超高齢社会における IOD での無歯顎難症例への対応

Implant overdenture for difficult case of edentulous patient in a super-aging society

亀田 行雄
KAMEDA Yukio
埼玉県開業

●略歴
1988 年　東北大学歯学部 卒業
1991 年　東京医科歯科大学歯学部 高齢者歯科学講座 在籍（2002 年まで）
1994 年　埼玉県川口市にてかめだ歯科医院 開設
2014 年　医療法人 D＆H 設立 分院の樹モール歯科 開設

●所属・認定医等
有床義歯学会（JPDA）会長・学会指導医
日本顎咬合学会 評議員
日本臨床歯周療法集談会（JCPG）副会長
てんとう虫スタディーグループ会長、TMSI コース主宰

超高齢社会の日本において、義歯の不具合を主訴に来院する患者は多い。そのような中、無歯顎者の補綴治療において固定式のインプラント補綴だけではなく、より高機能な可撤式義歯を製作する技術が我々歯科医師にも求められる。

何故なら高齢者においては、インプラント治療よりも可撤式義歯での対応を求める傾向がある。高齢であることや全身疾患を有することも多く、外科的侵襲や経済的負担の大きなインプラント補綴は敬遠されることが多い。また可撤式義歯を使用することに対する抵抗も少なくなり、要介護になった場合のケアの容易さから、可撤式義歯を選択する高齢者も多い。

しかし無歯顎症例では、顎堤の条件が悪いことも多く、総義歯ではなかなか患者満足の得られず対応に苦慮することもある。またアクティブシニアと呼ばれる元気な高齢者も増えており、そのような患者は歯科治療への期待も大きく、より審美的でよく噛める快適な義歯を求める傾向がある。

そのような様々な無歯顎患者の要望に対応するためには、我々歯科医師も固定式のインプラント補綴だけでなく、より高機能な総義歯や、インプラントオーバーデンチャー（IOD）という治療選択肢を持つ必要がある。

今回顎堤が高度に吸収し、しかも上下顎の顎間関係が前開きとなり極度の 3 級を示す無歯顎難症例に対し、IOD にて対応した症例を供覧する。

IOD における義歯はインプラントのあるなしにかかわらず、機能時に動きの少ない義歯を製作することが必要である。そのためには総義歯を吸着させる技術が必要であり、印象採得においては閉口機能印象法、そして咬合採得においては、ゴシックアーチを用いた正確な顎間関係の記録がカギとなる。自信をもって「私失敗しないので」と言える IOD の義歯製作法について考察する。

10：25〜10：45

無歯顎患者に対してインプラント治療を用いて咬合再構成した症例

秋元 喜文
AKIMOTO Yoshifumi
福岡県開業

●略歴
2008 年　福岡歯科大学 卒業
2009 年　たかたしか医院 勤務
2017 年　秋元歯科クリニック 開業

●所属・認定医等
日本臨床歯科学会 会員
日本口腔インプラント学会 会員
中洲土三会 会員

歯牙の欠損に対して、インプラント治療を行い、咬合を回復させることは臨床的優位性や患者満足度は高い。しかし、咬合が崩壊したままであったり、残存歯の状態を精査しないまま、インプラント治療が行われていれば、まずインプラントポジションが適正な位置ではなかったり、後々再治療が必要になった場合、治療自体が複雑になることは少なくない。

多数歯の欠損症例においては、最終補綴物を考慮した位置にインプラントポジションを決定することがとても重要である。そのためには、シュミレーションソフトを用いてインプラントポジションを決定し、それを再現するためのガイデットサージェリーが有効と考える。

今回、患者は初診時年齢 59 歳男性で、長期間に及ぶ欠損部の放置により、咬合崩壊を呈していた。ガイデットサージェリーを用いて上顎に 4 本、下顎に 6 本のインプラント埋入を行い、咬合再構成した症例を経験したので報告する。

10：45〜11：10

The Collaboration

蓮井 恵理
HASUI Eri
寺本デンタルクリニック

●略歴
2004 年　香川歯科技術専門学校 卒業
　　藤田歯科クリニック 入職
2009 年　寺本デンタルクリニック 入職
2013 年　一般社団法人日本デンタルインプラントコーディネータ 取得

●所属・認定医等
日本口腔インプラント学会
K.I.S.S.

宮﨑 恵子
MIYAZAKI Keiko
デンテックインターナショナル(株)

●略歴
2004 年　行岡医学技術専門学校 卒業
2006 年　デンテックインターナショナル株式会社 入社

近年、歯科医療の分野においてデジタルテクノロジーの進歩は目覚ましい。それはインプラント治療においても例外ではなく、現在では術前から最終補綴物に至るまでのデジタルワークフローが確立されつつあり、高品質なジルコニア材料を使用した、短時間で再現性を持ち、安価で製作できる最終補綴物が主流となってきている。

一方、インプラント治療におけるチームアプローチの中で、歯科医師はインプラント体を埋入し周囲組織の環境を整備する。歯科技工士は理想的な上部構造を提示、製作し、歯科衛生士は歯科医師をサポートしながらインプラント補綴と周囲組織を管理、維持している。チェアーサイドの情報には軟組織の性状や反応、さらには患者の要望、清掃能力や協力度などデジタル化が困難なものも多く、それらをどのようにしてラボサイドに伝達するのかがインプラント補綴を長期的に安定させるカギとなる。

私たちは、互いの役割を尊重しながら知識を共有し、作業環境を理解し合うことが重要と考え、連携を密にし、患者それぞれが持つ固有の情報を簡便かつ的確に共有する方法を模索してきた。今回、最新のデジタルソリューションを駆使しつつ、アナログによる確認作業も重視して、口腔内で長期的に機能させるための補綴デザインをチームアプローチによって確立させた症例を提示したい。

11：30〜11：50

Implant treatment considering the characteristics of the material

森本 昌孝
MORIMOTO Masataka
福岡県開業

●略歴
2001 年　長崎大学歯学部 卒業
　　かんだ歯科 勤務
2006 年　もりもと歯科医院 開業

●所属・認定医等
日本歯周病学会 認定医、日本臨床歯周病学会 会員
日本顎咬合学会 認定医、日本審美歯科協会 会員
二曳会、Quattro、FPK、JUC、OJ 会員

近年、歯科医療においてもデジタル化が進むと共に、様々なマテリアルが開発されている。とりわけインプラント治療は、フィクスチャーからアバットメント、最終上部構造まで全て人工物で構成されている。そのマテリアルセレクションは多岐にわたり、我々歯科医師や上部構造製作を担当する歯科技工士がそれぞれの特性を理解し、臨床応用しなければならない。それに加え、従来から使用されている歯科用金属価格の高騰、歯科技工不足の問題も考慮していかなければならない。

その中で注目されているのが、ジルコニアセラミックスである。当初はフレーム素材として臨床応用されたが、現在は様々な用途に対応できるようになっている。また製作過程である CAD/CAM システムは、歯科技工士の過酷な労働環境を改善することにも期待されている。その審美的、機能的な特性を活かし、綺麗で壊れない修復物は、患者と歯科医療従事者共通の願いだと考えている。

今回は審美領域である上顎中前歯において、最終上部構造を想定した位置にサージカルガイドでフィクスチャーを植立し、補綴修復の際に、隣接歯の反対側中前歯も同時に治療行った。補綴装置はジルコニアベースを選択し、歯科技工士と連携を取りながら審美修復治療に取り組んだ結果を発表し、皆様のご意見をいただければ幸いである。

11：50〜12：10

顔貌に対する歯頸ラインの不調和において外科処置のステップを考慮した症例

藤野 慎治
FUJINO Shinji
兵庫県開業

●略歴
2008 年　徳島大学歯学部 卒業
　　医療法人社団アップル歯科クリニック 勤務
2014 年　世界一周
2015 年　同法人院長 就任
2017 年　スター歯科クリニック 開業 院長就任
2019 年　医療法人社団スター歯科クリニック 設立 理事長就任

●所属・認定医等
ICOI（国際口腔インプラント学会）認定医
日本顎咬合学会 認定医、日本口腔インプラント学会 会員
日本臨床歯周病学会 会員、日本臨床歯科医学会（SJCD）会員
LSGP 神戸 理事、i6 理事

近年、患者のインプラント治療における要望が多様化してきている。

歯科医師は、常に理想的な硬組織と軟組織の形態を回復することを意識して治療計画を立案するべきである。

しかし、歯科医師の考える最善の治療計画が、患者にとって苦痛となっている場合も少なくないのではないだろうか。一般的に患者は治療期間が短く、痛みが少ない治療を求めている。また一方で、安易に短期間・低侵襲であることを優先したインプラント治療を盲目的に行い、患者自身が満足できる審美的かつ機能的な治療結果が得られなければ本末転倒である。

歯科医療全般において言えることだが、特にインプラント治療においては外科処置の侵襲や治療期間が、歯科医師の立案した治療計画によって大きく左右される。

そのため、一概に１つの正解を押し付けるのではなく、患者の年齢や要望に応じた最適な治療結果の得られる治療計画を立案するべきであると考える。

今回は歯頸ラインと顔貌との調和を目的としてクラウンレングスニングを、低侵襲かつ審美的な結果を得るためにルートメンブレンテクニックを用いて治療を行なった。デジタルとアナログのそれぞれの有利な点を活用しながら、低侵襲な抜歯即時インプラント埋入を行なった症例を供覧し、皆様にご意見を頂ければと考えている。

12：10〜12：30

A strategy in the treatment of implant esthetic complication

筒井 純也
TSUTSUI Junya
大阪府開業

●略歴
2005 年　日本大学松戸歯学部 卒業
　　日本歯学センター 勤務
2006 年　宇川歯科 勤務（2007 年まで）
2008 年−2009 年　ニューヨーク大学歯学部・Comprehensive Dentistry 在籍 / 卒業
2009 年−2011 年　ニューヨーク大学歯学部・インプラント科 在籍 / 卒業
2013 年　フェスティバルタワー筒井歯科院長 就任
2021 年　大阪つつい歯科・矯正歯科 開院

●所属・認定医等
Seattle Study Club、日本口腔インプラント学会
Academy of Osseointegration、European Association for Osseointegration

歯の喪失に対してデンタルインプラントに置き換えることの有効性は広く認められている。しかしながら、ただ長期的な生存率の高さだけでは、患者さんの満足を得られなくなってきており、機能的、軟硬組織の安定性そして審美的な要素を考慮したデンタルインプラント治療がより求められるようになってきている。実際に、近年は特に患者の審美的な要求も高まって来ており注意が必要である。

審美エリアへのインプラント治療は、多くのアプローチが検討され試みられてきた結果、予知性のある治療のオプションとなり広く取り入られている。

しかしながら、ある一定の割合で審美障害を起こしてしまうことも考えられ、そのような場合は患者の満足度は著しく損なわれてしまう。

今回は審美エリアのインプラント治療において、不幸にも審美障害が起こってしまったケースへのリカバリー治療を行った症例を供覧し皆様にご意見をいただければと考えている。

14：00〜14：20

顎関節を考慮した顎位の改善を伴ったインプラント治療の１症例

鳥居 亮麿
TORII Akimaro
静岡県開業

●略歴
2007 年　神奈川歯科大学 卒業
2008 年　藤枝市立総合病院歯科口腔外科及び神奈川歯科大学附属病院にて研修修了
2008 年　IP ソリューション三共歯科 勤務
2016 年　OMF サージテック三共歯科 院長就任

●所属・認定医等
PGI Nagoya、日本顎咬合学会 会員
日本歯科麻酔学会 会員
ICOI 会員、OJ 会員

病的顎位が原因である顎関節症を有する患者に、顎位の改善を伴う治療を行う際には、咬合関係だけでなく顎関節にも考慮することが重要と考える。しかし病的顎位の患者に初診時から正常な顎位を咬合採得しようとしても習慣性顎位になってしまう。病的顎位のまま治療を進めても顎関節症は改善することなく、むしろ悪化することも多々ある。

インプラント治療のみならず歯科治療が原因で顎関節症を悪化させることはあってはならない。病的顎位を改善させる方法の一つにソフトスプリントを用いたスプリント療法がある。ソフトスプリントを用いることで咬合由来の顎関節症かどうか鑑別診断することができ、さらには顎口腔周囲筋のリラクゼーションも得られ、咬合治療にも有効で臨床での効果は大きいと考える。

今回、ソフトスプリントを有効に活用することで顎位の改善を伴ったインプラント治療を行い、患者の満足する結果が得られたので報告する。

14：20〜14：40

インプラントを用いて下顎位の安定をはかった一症例

The case report：The stability of the mandibular position created by implant and digital dentistry

諸隈 正和
MOROKUMA Masakazu
千葉県開業

●略歴
2008 年　日本大学歯学部 卒業
2013 年　日本大学大学院歯学研究科 卒業
2014 年　日本大学歯学部局部床義歯学講座 専修医
　　諸隈歯科医院 勤務
2017 年　諸隈歯科医院 継承

●所属・認定医等
日本顎咬合学会 会員、噛み合わせ認定医
日本補綴歯科学会 会員、日本口腔インプラント学会 会員
日本歯内療法学会 会員、日本障害者歯科学会 会員
てんとう虫スタディグループ

近年、デジタル技術が歯科臨床に広く応用され、インプラントにおいても、これまでアナログで培ってきた技術とデジタルの融合により、治療の精度は益々向上してきている。

その例として、埋入手術におけるガイデッドサージェリーへの応用から光学印象によるインプラントのスキャニングなどが挙げられ、デジタル技術の応用は歯科治療において欠かせないものになりつつある。

そして、デジタル技術はさらなる発展をし続けており、顎機能検査による顎運動の可視化と咬合診査による咬合状態と応力分布の把握、さらに口唇・眼・耳・顔貌の輪郭などの軟組織と口腔機能の調和を追求した歯の形態や排列位置決定など、様々な事が実現可能となってきている。

また、補綴装置製作過程では、歯科技工士とチェアサイドで得られる情報共有の円滑化が進み、患者の顎運動をデジタル咬合器上で再現できる精度も向上してきているため、デジタル化の恩恵は大きいと感じている。

そこで、本症例は臼歯部の咬合接触点の喪失から咬合崩壊を呈する患者に対して、インプラントと矯正治療を応用し歯の位置関係の改善を試みた。その後、デジタル技術を応用した顎機能検査と光学印象（顔貌と口腔内）データから、安定した下顎位を模索しつつ最終補綴装置にて包括的機能改善に取り組んだ。

今回、デジタルデンティストリーによって得られたデータを、治療精度と長期安定性向上の一助とし下顎位の安定に取り組んだが、本症例を通じて皆様から多くのご意見を頂きたいと考えている。

14：40〜15：00

『TERMINAL DENTITION』
終末歯列を考慮した歯科治療

阿部 公成
ABE Kiminari
愛知県勤務

●略歴
2010 年　愛知学院大学歯学部 卒業
2011 年　松下歯科医院 勤務
2015 年　ながら歯科医院 勤務

●所属・認定医等
FCDC OB 会 会員、K-project 会員、Spear Club 会員、MIMCD 会員
日本臨床歯科学会 会員、日本顎咬合学会 認定医
日本口腔インプラント学会 専修医

厚生労働省が発表した 2019 年の平均寿命では男性 81.14 歳、女性 87.45 歳と日本人の平均寿命は伸び続けており、このペースで伸びていくと、50 年後の未来には平均寿命 100 歳とも言われている。

しかしながら、実際に健康で生活できることを指標とした『健康寿命』では、いまだ平均寿命と大きな差が存在している。

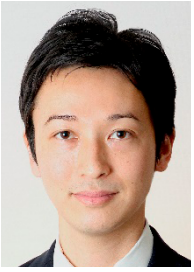
また、多数歯欠損の高齢者は少数歯欠損の高齢者に比べ、死亡危険度はオッズ比で 1.5 倍以上、要介護者になる確率は 15 倍と報告されており、糖尿病などの全身疾患と並んで、歯科疾患が健康寿命に影響を与えることは既知の事実であろう。

当然ながら歯の喪失は咀嚼障害、口腔周囲筋の筋力の低下、睡眠時無呼吸症候群の併発などの QOL の低下にも大きく関わっている。

今回インプラント治療を行うことで、いかに QOL の向上や健康寿命の増進に役立つか、年齢や審美的欲求、治療期間など患者の背景を考慮し治療を行った症例を提示させていただき、現在自分が考える歯科治療のあり方、診断、治療計画、についてご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

15：20〜15：40

咬合崩壊を伴う慢性歯周炎に対して咬合再構成を行った症例



井原 雄一郎
IHARA Yuichiro
東京都開業

●略歴
2009 年　東京歯科大学 卒業
　　慶應義塾大学医学部 歯科・口腔外科学教室 研修医
2011 年　独立行政機構 霞ヶ浦医療センター 医員
2012 年　慶應義塾大学医学部 歯科・口腔外科学教室 助教
2017 年　井原歯科クリニック 開業

●所属・認定医等
日本歯周病学会 専門医、日本臨床歯周病学会 認定医
日本口腔インプラント学会 専門医

歯周病治療が確立されつつある現在、従来であれば抜歯と診断した骨吸収の著しい歯も歯周外科治療あるいは歯周組織再生療法により保存することが可能となってきている。

しかし、現在でも歯周病による歯の喪失率は高い割合を占め、残念ながら抜歯となる場合も多い。歯を失った場合は補綴治療が必要となるが、歯周病患者の場合、残存歯の歯周組織の状態、欠損の状態、咬合関係を考慮し補綴治療を選択すべきである。特に、天然歯と共存したインプラント治療を選択する場合は、インプラントに隣接する残存歯の予後、インプラント周囲炎のリスク、天然歯とインプラントの力学的な相違に留意する必要性がある。

今回、咬合崩壊を伴う慢性歯周炎に対して局所的ではなく、全顎的な治療介入が必要と判断した。天然歯の保存の是非、欠損補綴の治療選択、咬合再構成の是非を含め様々な治療計画が考えられるが、患者のニーズに加え、炎症および咬合のコントロールを考慮した咬合再構成の症例を供覧し、皆様のご意見をいただきたい。

15：40〜16：00

Full mouth reconstruction case with the determination of the complex jaw position.

岡　正信
OKA Masanobu
和歌山県開業

●略歴
2002 年　朝日大学歯学部 卒業
2006 年　朝日大学大学院歯学研究科 卒業
2012 年　oka dental clinic 設立
2015 年　医療法人志学会 設立
2020 年　Wakayama Private Dental Office 設立

●所属・認定医等
日本歯科保存学会 会員、日本歯科審美学会 認定医
日本口腔インプラント学会 会員、日本臨床歯周病学会 会員
月臨会、K's club、FDP 臨床研究会、SJCD 大阪
Seattle Study Club of Japan

全顎治療を成功に導く為には、多くの知識や技術が必要となるが、その中でも顎位の決定は重要な治療ステップのひとつである。骨格、関節、顔貌などを考慮し、歯列をコントロールして垂直的・水平的顎位をその患者固有の許容範囲内に設定する。

今回、顎位に大きなずれを生じているケースを、顎運動を計測しながら正常な顎運動を回復させ顎位を決定し、全顎的に補綴処置にて安定した咬合と顎位を回復したケースを通して、どの様に考えて治療を進めて行ったかと言う事を皆様と供覧しご意見を頂ければと考えている。

16：00〜16：20

Reconstructive Dentistry

芳賀　剛
HAGA Takeshi
福岡県開業

●略歴
2003 年　九州歯科大学 卒業
2008 年　芳賀歯科・矯正歯科クリニック 開業
2019 年　学研都市歯科・矯正歯科へ名称変更

●所属・認定医等
北九州歯学研究会、志学会、琢善塾
日本歯周病学会 専門医
日本臨床歯周病学会 認定医、日本臨床歯周病学会 インプラント認定医
日本顕微鏡歯科学会 認定医、日本顎咬合学会 認定医
ITI Implant specialist

口腔内の治療を行う際、現在の状態を保ったまま治療を行う（Adaptable）のではなく、包括的に治療を行う（Reconstructive）方が安定した口腔内を得られる可能性が高い。なぜなら、例えば臼歯部に多くの欠損を認めた場合、下顎位が本来の位置から逸脱している可能性がある。そのため、上顎に対する下顎の位置を診査診断し、治療のゴールを設定し、そのゴールに向かって治療を包括的に行うことが重要である。

包括的に治療を成功させるためには、診査診断の元、基本的な治療を一つ一つ確実に行う必要がある。また、近年マイクロスコープをはじめとする拡大視野下で、より精密な治療を行うことも可能となってきた。その結果、術後の疼痛の軽減や治癒期間の短縮、より良い治療結果を得られると言われている。

今回、多数の臼歯部を失い咀嚼障害を主訴に来院された症例に対し、トップダウンで包括的な治療を行った。症例を供覧し皆様にご意見をいただければと考えている。

16：20〜16：40

咬合の生理的ステージを考慮したインプラント治療

奥村 昌泰
OKUMURA Masahiro
広島県開業

●略歴
2003 年　大阪歯科大学 卒業
2004 年　歯科 YAS デンタルクリニック 勤務
2011 年　EM デンタルクリニック 開業

●所属・認定医等
日本口腔インプラント学会 会員
日本顎咬合学会 会員、日本臨床歯科学会 会員
FCDC 会員、K-project 会員、K's Club 会員
Spear Study Club Japan 会員、OJ 会員

初診時、目の前にある患者の口腔内とパノラマ X 線写真からどのようなことを考えるだろうか？「脱離した補綴物は再装着できるだろうか？」「顎堤が吸収した欠損部にどのようにしてインプラントを埋入するべきか？」など現状からどのようにして回復すべきかを第一に考えてしまうことが多いのではないだろうか？しかし、そのような対症療法を軸とした考え方は口腔内の安定が得られず、結果として治療の繰り返しを引き起こし、患者からの信頼は損なわれてしまう。

まず考えるべきは「このような口腔内になってしまった原因は何なのか？」ということである。原因の把握は患者の咬合が生理的なのか病的なのかの診断を可能とする。そして解決するためには何が必要であるかを理解することができ、明確な治療ゴールと治療計画を立てることができる。つまり技術を確実に表現するためには術前の適格な診断を行うことがもっとも重要になると考える。

今回は現状に至った原因と咬合の生理的ステージを考え、治療介入を行った症例について報告する。

その高品質
折り紙付き。

アサヒプリテックは、LBMA、LPPMのグッドデリバリーバーとして認定を受け、
その品質は世界のマーケットで高く評価されています。
また、お預かりした金属の分析から売却までをWeb上で安全に運用できる
「アサヒメタルアカウントシステム」の提供など、貴金属リサイクルをトータルでサポート。
歯科業界における資源循環サイクルを実現しています。

- アサヒメタルアカウントシステム
- LBMA、LPPMグッドデリバリーバー認定
- SDGs取組実施

アサヒプリテックメディカルサポート.com

グループ会社のアサヒプリテックメディカルサポート株式会社が提供するWeb完結型の歯科衛生士専門マッチングサイトです。
歯科衛生士に特化していますので、歯科医院と衛生士に納得のベストマッチをご提供します。

ASAHI PRETEC

アサヒプリテック株式会社

貴金属事業部／〒100-0005　東京都千代田区丸の内1-7-12サピアタワー 11F
TEL：03-6270-1820　FAX：03-6270-1825　URL：https://www.asahipretec.com/
営業所 札幌・青森・仙台・新潟・北関東・関東・横浜・甲府・静岡・名古屋・北陸・神戸・岡山・広島・四国・福岡・鹿児島・沖縄

OJ会員様向け

第三者保証機関　患者さま・歯科医院向け

ガイドデント保証システム

インプラント10年保証

審美歯科治療5年保証

おかげさまで 認定歯科医療機関

1,800医院 突破!!

■ 保証を“カタチ”に

ガイドデント保証システムは、あいまいになりがちな治療後のフォロー体制を第三者保証機関として、しっかりとバックアップいたします。

■ 充実したバックアップ体制

最適な対応やアプローチができるようにするための導入ガイドやマニュアルの充実化、また弊社スタッフによる導入説明の実施などをおこなっております。

安心・安全をカタチに

- 第三者機関がバックアップ
- 他医院との差別化
- サイトによる医院のご紹介
- 患者さまへのアフターフォロー
- 治療リスクの軽減
- 患者さまのリコール対策

インプラント治療

17,700円（税別）～/本

・フルカバー保証
インプラント＋上部構造
保証限度額：300,000円まで
免責期間：1～3年までプランにより選択可能

・上部構造保証
上部構造のみ
保証限度額：100,000円まで
免責期間：1～3年までプランにより選択可能

審美治療

※自費治療のみ　3,700円（税別）～/本

・審美（クラウン）5年保証
保証限度額：最大100,000円まで　免責期間：90日

OJ会員様向け　限定キャンペーン

2021年3月31日まで

初回登録料 150,000円（税別）を **67 %OFF** ▶ **50,000円**（税別）

サービスにつきまして
お申し込み・説明希望・資料請求等は
右記までお気軽にお問い合わせください。
院内勉強会・スタディクループにてプレゼンも承っております。

お問合わせ先　（平日 10:00～19:00）
TEL. 03-5790-5260

東証マザーズ上場　メディカルネットグループ
保証会社 株式会社ガイドデント　東京都渋谷区幡ケ谷一丁目３４番１４号 宝ビル３階
GuideDent
https://www.guidedent.co.jp/

THE NEW VALUE FRONTIER

KYOCERA

FINESIA®

長期安定をめざした、Optima Thread®

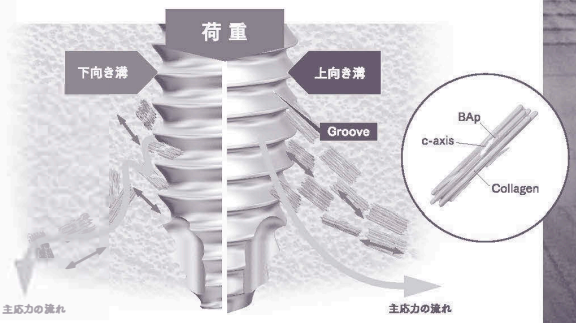
Optima Thread®（オプティマ・スレッド）：Optimum（最適）とThread（ねじ山）の造語

Optima Thread®

骨基質の配向性を考慮し、
共同研究の結果を基に設計した
スレッドデザインを搭載。

※大阪大学・長崎大学との共同研究テーマ「インプラント形状の骨量・骨質維持のための最適化に関する研究」

【参考文献】 Optimally oriented grooves on dental implants improve bone quality around implants under repetitive mechanical loading. Kuroshima S, Sawase T. et.al. Acta Biomater. 2017 Jan 15;48:433-444.（S.Kuroshima,T.Sawase et.al）



インプラントにおける配向性の概念図

京セラ株式会社 メディカル事業部

本　　社　〒612-8501 京都市伏見区竹田鳥羽殿町6番地　Tel.075-778-1982
東京事業所　〒140-8810 東京都品川区東品川3丁目32-42 I・Sビル　Tel.03-5782-7018

札幌営業所：Tel.011-555-3288　名古屋営業所：Tel.052-930-1480　大阪営業所：Tel.06-7178-1898　岡山営業所：Tel.086-803-3625　九州営業所：Tel.092-452-8148

「FINESIA」は、京セラ株式会社の登録商標です。 © 2018 KYOCERA Corporation

高度管理医療機器　医療機器承認番号：22800BZX00035000

www.finesia.world

別冊 Quintessence DENTAL Implantology

OJのスペシャリストたちがおくる

インプラント基本のき

今さら聞けない検査・診断、患者コンサルから外科・補綴、メインテナンスまで

監修：石川知弘
瀧野裕行

著：市岡千春　岩田光弘　小川勝久　小川洋一　金成雅彦
木津康博　工藤淳一　佐藤孝弘　白土　徹　白鳥清人
鈴木健造　高井康博　立木靖種　中川雅裕　中田光太郎
夏堀礼二　新村昌弘　林　美穂　日髙豊彦　平塚智裕
牧草一人　松島正和　水上哲也　三好敬三　山下恒彦
（Osseointegration Study Club of Japan）

☑インプラント初学者
☑学び直したい方
☑スキルアップを図りたい方
にうってつけの１冊！

インプラント治療は診療項目として欠かせないものになったが、系統立った教育を受ける機会は限られており、自信をもってインプラント治療を行える歯科医師は、実は多くない。本書では「今さら聞けない」インプラントの検査・診断や患者コンサル、そしてもっとも気になる外科の基本術式から補綴操作、さらに術後のメインテナンスまでを、その道のスペシャリストたちが懇切丁寧にわかりやすく解説している。インプラントの基本を学び直したい方に最適な１冊。

QUINTESSENCE PUBLISHING 日本
●サイズ:A4判変型　●184ページ　●定価　本体6,400円（税別）

クインテッセンス出版株式会社
〒113-0033　東京都文京区本郷3丁目2番6号　クイントハウスビル
TEL. 03-5842-2272（営業）　FAX. 03-5800-7592　https://www.quint-j.co.jp/　e-mail mb@quint-j.co.jp

Synthetic Regeneration Material

Cytrans®

Resorbable Bone Graft Substitute

“Cytrans® Granules”

Resorbable Bilayer Membrane

“Cytrans® Elashield”

骨補填材

サイトランス® グラニュール

吸収性メンブレン

サイトランス® エラシールド

製品情報

GC

吸収性歯科用骨再建インプラント材　ジーシー　サイトランス　グラニュール　高度管理医療機器　22900BZX00406000
吸収性歯科用骨再建インプラント材　ジーシー　サイトランス　エラシールド　高度管理医療機器　30200BZX00173000

ZIMMER BIOMET
Your progress. Our promise.®

ジンマー・バイオメット・デンタルの
充実したインプラント治療ソリューション

01 Implant

Tapered SwissPlus® | Tapered Screw-Vent® | Spline® Twist™ | Trabecular Metal™ | T3® | T3® SHORT

02 Biomaterial

BIOMEND®
天然コラーゲンの生体吸収性メンブレン

Osbone®
合成ハイドロキシアパタイト骨補填材

CERASORB®M
吸収性歯科用骨再建インプラント材

Colla シリーズ
吸収性コラーゲン止血用創傷被覆材

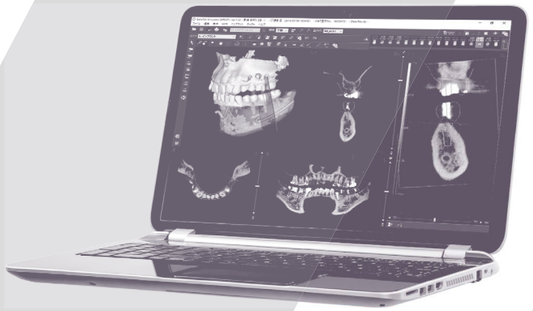
03 Microscoope

プロスペクト・コンパクト2
PROSPECT COMPACT2
Brilliant ブリリアント

04 Digital Solution

iTero

3D インプラント シミュレーションソフトウェア
BellaTek® Simulator

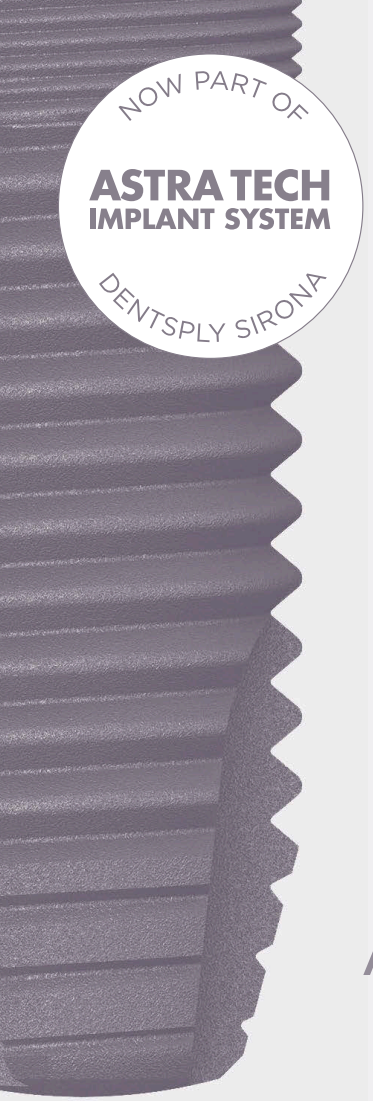


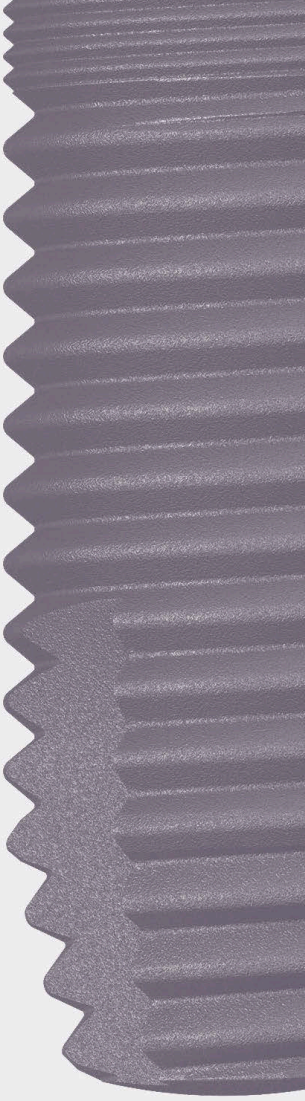
●製造販売元・販売元　ジンマー・バイオメット・デンタル合同会社

ZIMMER BIOMET
ジンマー・バイオメット・デンタル
[本　　社]〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町1-1 住友市ヶ谷ビル2F　●製造販売業許可番号 13B1X00079
[麹町オフィス]〒102-0083 東京都千代田区麹町2-3-3 FDC麹町ビル2F　TEL.0120-418-890 FAX.0120-118-084
[大阪オフィス]〒561-0872 大阪府豊中市寺内2-4-1 緑地駅ビル4F　TEL.0120-318-418 FAX.0120-314-004

販売名：スプライン ツイスト MP-1
承認番号：21100BZY00289000
販売名：テーパードスクリューベント MP-1
承認番号：21800BZY10050000
販売名：パラゴンインプラントシステム スイスプラスHA
承認番号：22300BZX00236000
販売名：テーパードスクリューベントX
承認番号：22700BZX00026000
販売名：T3 インプラント
承認番号：22500BZX00234000
販売名：T3DCD インプラント
承認番号：22600BZX0029 0000
販売名：T3 エクスターナル インプラント
承認番号：22600BZX00131000
販売名：T3DCD エクスターナル インプラント
承認番号：22600BZX00470000
販売名：バイオメメント吸収性コラーゲンメンブレン
承認番号：21100BZY00280000
販売名：セラソルブM
承認番号：22400BZX00002000
販売名：オズボーン
承認番号：23100BZX00011000
販売名：ヘリスタット
承認番号：20700BZG00024000
販売名：プロスペクト・コンパクト2 Brilliant
届出番号：13B2X0002200108
販売名：iTero エレメント
承認番号：22900BZX00222000
販売名：ランドマーカー
認証番号：227AHBZX00029000

●製造販売元　ベントロン ジャパン株式会社／インビザライン・ジャパン株式会社／株式会社アイキャット





Astra Tech Implant EV

何が変わった?

ー インプラント根尖部のスレッドの形状が変わりました

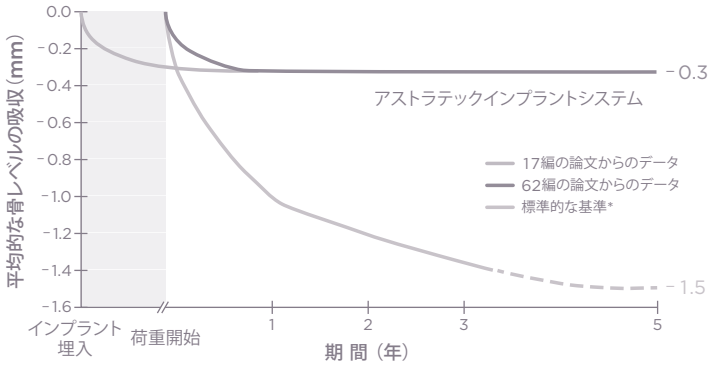
その小さな変更は、大きなメリット

1. 根尖部の切削性が向上
2. 埋入深度へスムーズに到達することによる十分な初期固定
3. 抜歯窩で安定した固定
4. 埋入方向への力が軽減され根尖部周囲組織への影響が軽減

変わらないものは?

ー 辺縁骨の維持です

平均的な
骨レベルの吸収
わずか(たったの)
0.3



＊以下による標準的な基準(荷重から1年間で1 mm未満、その後は経年的に0.2 mm未満の骨吸収。5年間の荷重後は約-1.5 mmで安定する)。Albrektsson T. et al., Int J Oral Maxillofac Implants 1986;(1 1):11-25, Albrektsson T. and Zarb GA., Int J Prosthodont 1993;6(2):95-105, Roos J. et al., Int J Oral Maxillofac Implants 1997;12(4):504-514.

販　売　名	一般的名称	承認・認証・届出番号	クラス分類
オッセオスピード EV	歯科用インプラントシステム	22800BZX00381000	III
オッセオスピード プロファイル EV	歯科用インプラントシステム	22900BZX00322000	III

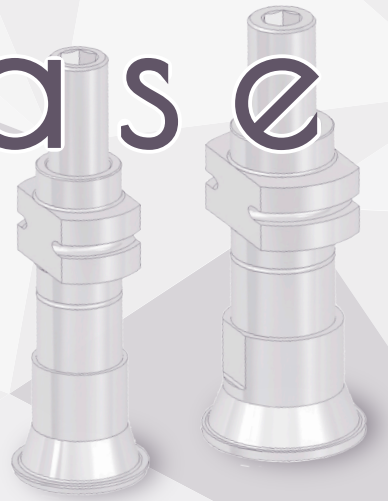
デンツプライシロナ株式会社

本社／〒106-0041 東京都港区麻布台1-8-10 麻布偕成ビル　Tel:0120-461-868

Dentsply Sirona

ひとつで3つの機能そして高精度

3on1 Ti base



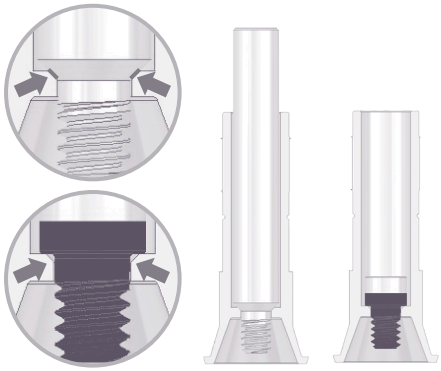
3on1Ti base は、センタリング機構付きで
精度も高い上部構造が作製できます。
口腔内スキャン時のスキャンボディとして、
また印象採得時、インデックス採得時にも。

※本商品はノーベルバイオケアのマルチユニットアバットメントと互換性のある
アバットメント全てに対応しております。

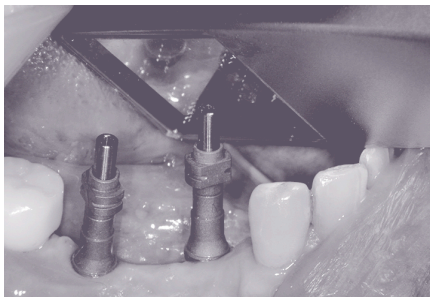
センタリング機構付きなので精度の高い上部構造が作製可能！

口腔内スキャン時にスキャンボディとして使用でき、印象採得時やインデックス採得時にも使用できます。その際にセンタリング機構により精度が上がるため上部構造も高精度！！

最終上部構造装着時においては、あえてセンタリング機構のない平座のネジを使用する事によって、補綴物のわずかな精度の誤差を許容することが可能となります。



1 スキャンボディとして

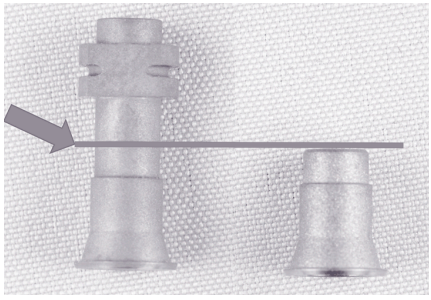


口腔内スキャン時に
スキャンボディとしてご使用頂けます

2 印象コーピングとして

印象採得時やインデックス採得時に
印象コーピングとしてご使用頂けます

3 チタンベースとして



ファイナルの上部構造作製時
チタンベースとしてご使用頂けます

※チタンベースは歯科医師が発行する指示書によって製作する技工物です。発注にあたっては歯科医師の了承のうえ専用技工指示書に必ず必要事項をご記入ください。

DENTECH INTERNATIONAL デンテック インターナショナル株式会社

dentech-inc.jp

■大阪オフィス
〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-16-32 デンテックビル
TEL：06-6192-1000 FAX：06-6192-1010
e-mail：info@dentech-inc.jp

■東京オフィス
〒130-0012 東京都墨田区太平2-12-11
サンハイツ301
TEL：03-6658-4151 FAX：03-6658-4152

■高知オフィス
3DC DenTech Digital Design Center
〒787-0012 高知県四万十市右山五月町9-16
TEL：0880-35-6111 FAX：0880-35-6112

当社では吹田市が DV 防止対策と児童虐待防止策を一体として進める「W リボンプロジェクト」に賛同し、Zivino の売上金の一部を同プロジェクトに寄付させていただいております。

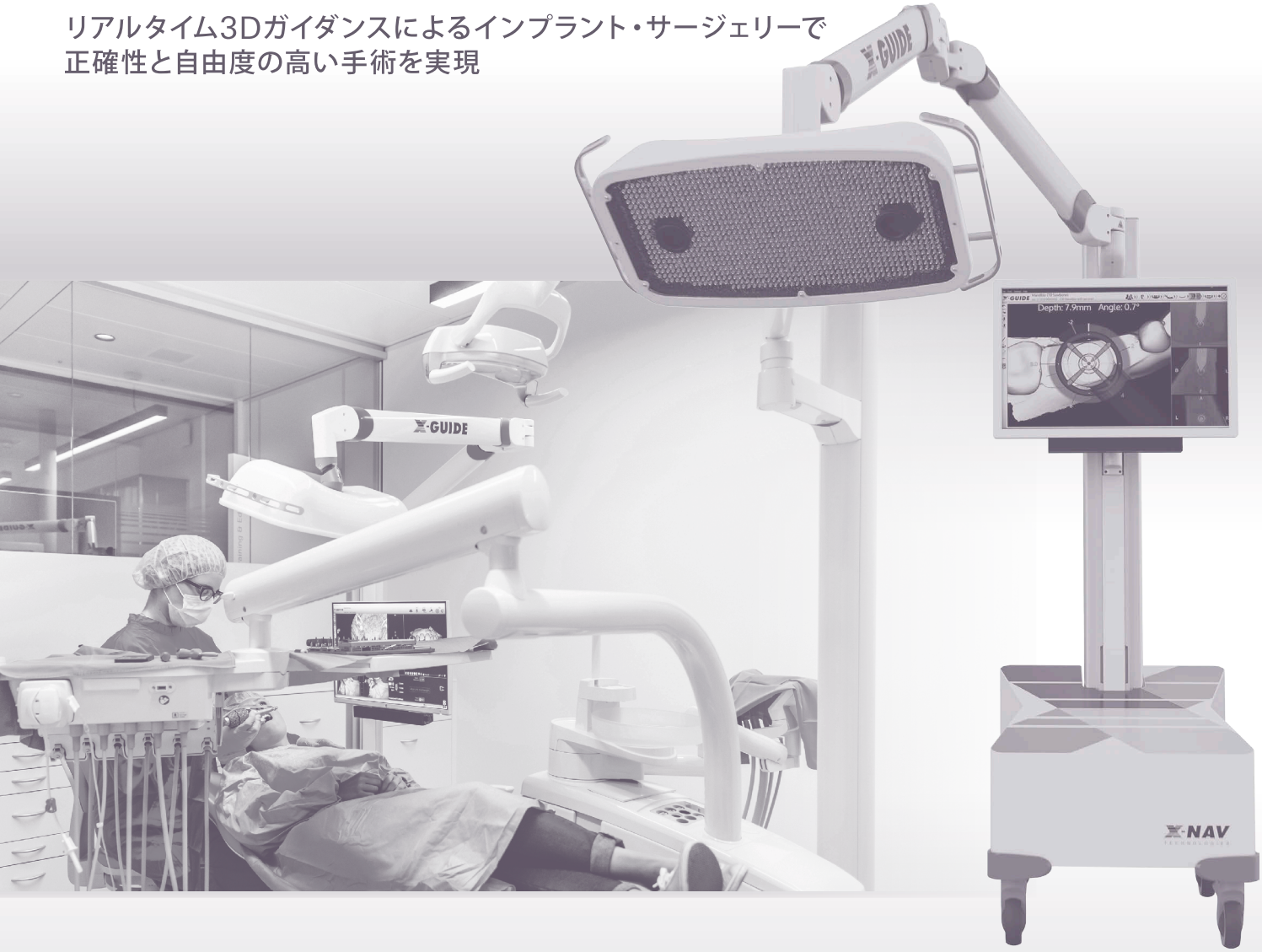
Nobel Biocare™

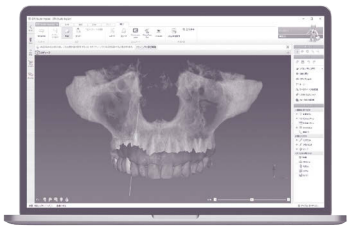
X-ガイド

インプラント手術ナビゲーション システム

Make digital precision work for you

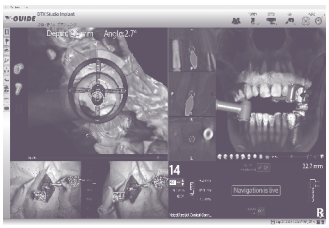
リアルタイム3Dガイダンスによるインプラント・サージェリーで
正確性と自由度の高い手術を実現





Ideal Planning

DTX Studio™ Implant
ソフトウェアと完全な互換性



Accurate Navigation

リアルタイム3Dガイダンスで
解剖情報と埋入状況の確認が可能

Immediate Surgey

サージカルテンプレート不要のため
術前準備および手術時間を短縮

お問い合わせ:ノーベル・バイオケア・ジャパン株式会社

〒140-0001 東京都品川区北品川4-7-35 御殿山トラストタワー13F
TEL: 03-6408-4182(代表)　www.nobelbiocare.com

一般的名称：手術用ナビゲーションユニット　医療機器認証番号：302ADBZX00063000

Thinking ahead. Focused on life.

MORITA

SPI ガイディッドサージェリー

電動式歯科用インプラント手術器具

術前にインプラント埋入ポジションをシミュレーションした
データから製作されるサージカルガイドを使用してドリル
形成からインプラント埋入までフルガイドでサポートする
SPIインプラント専用ガイドインスツルメントです。

THOMMEN
Medical

製造　トーメン メディカル AG
製造販売　株式会社 モリタ 大阪本社　大阪府吹田市垂水町3-33-18　〒564-8650 T 06. 6380 2525　東京本社　東京都台東区上野2-11-15　〒110-8513 T 03. 3834 6161

販売名:SPI ガイディッドサージェリー　一般的名称:電動式歯科用インプラント手術器具　医療機器認証番号:302AGBZX00114000　医療機器の分類:管理医療機器(クラスⅡ)
販売名:SPI ガイディッドサージェリー　ガイドスリーブ　一般的名称:歯科用インプラント手術器具　医療機器届出番号:27B1X00109000345　医療機器の分類:一般医療機器(クラスⅠ)
販売名:インサートツール　ガイディッドサージェリー用　一般的名称:歯科用インプラント手術器具　医療機器届出番号:27B1X00109000216　医療機器の分類:一般医療機器(クラスⅠ)

お問合せ　お客様相談センター　T 0800. 222 8020 (フリーコール)〈歯科医療従事者様専用〉

Webからの
お問合せは
こちらから

www.dental-plaza.com

OJ 賛助会員一覧

（2021 年 1 月現在 36 社）

（株）アイキャット
アサヒプリテック（株）
（株）アルタデント
伊藤超短波（株）
（株）インプラテックス
（株）ADI.G
（株）カイマンデンタル
（株）ガイドデント
科研製薬（株）
京セラ（株）
クインテッセンス出版（株）
（株）ジーシー
（株）ジールコスメティックス
（株）ジェニシス
ジンマー・バイオメット・デンタル（合同会社）
ストローマン・ジャパン（株）
スリーエム ジャパン（株）
（株）ソニックテクノ
大信貿易（株）
TRI デンタルインプランツ（株）
DIO デジタル（株）
デンツプライシロナ（株）
デンテックインターナショナル（株）
日本メディカルテクノロジー（株）
ネオス・ジャパン（株）
ノーベル・バイオケア・ジャパン（株）
白水貿易（株）
（株）フォレスト・ワン
（株）ブレーンベース
（株）プロシード
ペントロン ジャパン（株）
（株）メディカルネット
（株）茂久田商会
（株）モリタ
（株）モリムラ
（株）ヨシダ

OSSEOINTEGRATION STUDY CLUB OF JAPAN

OJ ミッドウィンターミーティング

オッセオインテグレイション・スタディクラブ・オブ・ジャパン事務局
東京都豊島区駒込 1-43-9　駒込 TS ビル（一財）口腔保健協会内　〒170-0003　TEL.03-3947-8891　FAX.03-3947-8341